コロンビア経済（２０１４年６月）

　６月のコロンビア経済概況は以下のとおり。

【ポイント】

●DANE（国家統計庁）は2014年第1四半期の実質GDP成長率が前年同期比＋6.4％と発表した。

●17日，太平洋同盟枠組協定は上院及び下院本会議で再審議の上，再議決された。

●19日，ロハス商工観光大臣は対韓国FTA法案が廃案になったと述べた。

●20日，中銀は3ヶ月連続で政策金利を0.25％引き上げ，4.00％とした。

【本文】

１　主な出来事

＜国内情勢＞

（１）経済見通し（12日及び19日，当地紙報道）

　DANE（国家統計庁）は2014年第1四半期の実質GDP成長率が前年同期比＋6.4％であったと発表した。

　世銀はラテンアメリカ地域全体の2014年GDP成長率（以下，成長率）を2.3％から1.9％に下方修正した一方，コロンビアの成長率を4.3％から4.6％に上方修正したと発表した。

（２）政策金利（20日，当地紙報道）

　30日，中銀はDANEが発表した実質GDP成長率が予想以上の好結果となったこと等を受けて，3ヶ月連続で政策金利を0.25％引き上げ，4.00％とした。

（３）対外債務（6日，当地紙報道）

　中銀は，2014年2月末時点の対外債務が941.73億ドルとなり，前年同期比で129.85億ドル増加したと発表した。

（４）フレキシブル・クレジットライン（19日，当地紙報道）

　IMF（国際通貨基金）は，2009年4月から導入されているフレキシブル・クレジットラインへのアクセス承認期限延長を決定した。

（５）対農業従事者支援法案（20日，当地紙報道）

　カルデナス財務・公債大臣は農業従事者に対する融資制度の簡素化，負債の軽減を定めた法案が本国会にて議決されたことを発表した。

（６）企業動向

（ア）コロンビア日野自動車（7日，当地紙報道）

　コロンビア日野自動車は，クンディナマルカ県コタ市所在の工場において，燃費が良く，汚染物質の排出を抑えることが可能なハイブリッドトラックの試作生産を開始した。なお，試作段階のため，市場に流通する時期は未定である。

（イ）日産自動車（3日，当地紙報道）

　日産自動車は，ボゴタ市北部に当国で３６カ所目となる総面積８５０平方メートルのショールームを開設した（うち，１２カ所はボゴタ市にある）。

＜対外経済関係＞

（１）対EU FTA関連（10日，当地紙報道）

　憲法裁判所は，暫定的に発効している対EU FTAを違憲と判断していたが，同裁判所で正式な発効手続きが終了したことを発表した。

（２）対韓国FTA関連（19日，当地紙報道）

　ロハス商工観光省大臣は，対韓国FTA法案が廃案になったことを受けて，同法案についてはさらなる議論が必要であると述べた。

（３）対インドFTA関連（18日，当地紙報道）

　駐コロンビア・インド大使は，対コロンビアFTA締結の可能性を探っていると述べた。

（４）太平洋同盟関係（18日及び20日，当地紙報道）

　17日，憲法裁判所が違憲判断を下した太平洋同盟枠組協定について，上院及び下院本会議で再審議の上，再議決された。

　30日，メキシコで行われた第9回首脳会合が成功裏に終了した。同会合においてメキシコが2014年第4四半期にメキシコ証券市場（BMV：Bolsa de Mexicana de Valores）をコロンビア，ペルー，チリによるラ米統合証券取引所（MILA）へ統合することを明言した。

＜経済指標＞

（１）経済活動全般

（ア）実質工業生産指数（DANE発表）

　4月の実質工業生産指数（コーヒー豆加工を除く）は前年同月比▲2.2％であった。

（イ）実質小売売上高指数（DANE発表）

　4月の実質小売売上高指数は前年同月比＋7.2％であった。

（ウ）消費者信頼感指数（Fedesarrollo発表）

　5月の消費者信頼感指数（ICC）は，23.2％と前月（17.9％）を5.3％ポイント改善した。　また，前年同月比でも3.1％ポイント改善した。

（２）産業動向

（ア）原油生産量（鉱山・エネルギー省発表）

　5月の石油生産量は日量95.0万バレルであり，前年同月比▲6.7％となった。3ヶ月連続で100万バレルを下回った。

　また，2014年1月から5月までの石油生産量は日量98.2万バレルと100万バレルを下回っている。

（イ）コーヒー

（ⅰ）生産（コーヒー生産者連盟（FNC）発表）

　FNC加盟コーヒー生産者による5月のコーヒー生産量は105.0万袋（1袋＝60kg）となり，前年同月比で12.1％増加した。

（ⅱ）価格（国際コーヒー機関発表）

　6月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド＝1.95ドル（前月は同2.12ドル，前年同月は同1.48ドル）であった。

（３）物価・雇用（DANE発表）

（ア）物価

　5月の消費者物価上昇率は＋2.93％（前年同月比，以下同），生産者物価上昇率は▲0.12％であった。

（イ）雇用

　5月の全国平均失業率は8.8％と，前年同月の9.4％より0.6ポイント改善した。また，主要13都市の平均失業率も10.0％と，前年同月の10.4％より0.4ポイント改善した。

（４）貿易収支（DANE発表）

　4月の貿易収支（FOB）は，9.06億ドルの赤字であった。輸出（FOB）全体では，前年同月比▲13.1％の43.03億ドル，輸入（CIF）全体では，前年同月比＋5.6％の54.55億ドルとなった。（了）